

別紙 2

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 6 年 11 月 22 日

設置・運営主体	上尾市		
設置主体	上尾市		
経営主体	上尾市		
事業所名 (施設名)	上尾市立上尾保育所	種別	保育所
所在地	〒 362-0014 上尾市本町4丁目13番1号		
電話	048-771-1556		
FAX	048-771-1575		
Email	<a href="mailto:s173100@city.ageo.lg.jp">s173100@city.ageo.lg.jp</a>		
URL			
施設長氏名	柳川 菜穂子		
調査対応担当者	柳川 菜穂子 (所属、職名：上尾保育所 所長)		
利用定員	100 名	開設年	昭和 28 年 12 月 日
理念・基本方針	<p>保育理念</p> <p>①すべての児童が、心身ともに健やかに育成されるよう努める。</p> <p>②すべての児童の生活をひとしく保障し愛護する。</p> <p>③保護者とともに、すべての児童を心身ともに健やかに育成する。</p> <p>保育の基本方針</p> <p>①幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であり、人として生きる力を養う。</p> <p>②子どもが健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動することにより、健全な心身の発達を図る。</p> <p>③養護と教育が一体となって、豊かな人間性を持った子どもを育成する。</p> <p>④保護者と密接な連携をとり、保育の内容等が保護者の理解と協力が得られるよう努め、子どもの最善の利益を考慮し、子どもの福祉を重視した保護者支援を行う。</p> <p>⑤地域における子育て支援のために、乳幼児などの保育に関する相談に応じ、助言するなどの社会的役割を果たす。 -</p>		
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~19:00		

## 【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	9	6	1		
1歳児	10	20	2	10	2
2歳児	18	19	1		
3歳児	20	22	1		
4歳児	20	25	1		
5歳児	23	23	1		
計	100	115	7	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

## 【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		23人	
うち	保育士	21人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	2人	その他（ ）人
非常勤職員数		22人	（常勤換算 人）
うち	保育士	3人	（常勤換算 人）
	保健師・看護師	0人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	2人	（常勤換算 人）
	その他（ ・延長時間パート職員 ・事務員・相談員）	17人	（常勤換算 人）
（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
（2）前年度採用・退職 の状況	採用	常勤： 人	非常勤： 7人
	退職	常勤： 2人	非常勤： 1人
（3）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		44歳（42.9歳）	
（4）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		4年（4年）	
（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。			



## 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

## ○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	994 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	9.94 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	2918 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	29.18 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和	年

## ○放課後児童クラブの場合

(1) 建物面積 (放課後児童クラブ 使用面積)	m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 耐火・耐震構造	耐火	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(3) 建築(含大改築)年	昭和	28年

## 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・各行事終了後に保護者アンケートを実施、今後の行事を進める上での意見、感想等をいただいている。アンケート内容は集計したものをコドモンにて保護者へ配信し共有している。また、廊下に掲示することで誰でもアンケート内容を確認できるようにしている。
- ・クラス懇談会、個別懇談等を実施し、保護者からの意見、感想、子育て上の悩みなどを聞き意見交換ができる場を設けている。
- ・保育内容、子どもの様子を知っていただくために「保育参加」を実施している。実施後保護者と面談、感想等をいただき、感想は廊下へ掲示することで、全世帯に共有している。
- ・苦情解決第三者委員制度を取り入れている。
- ・意見箱を設置している。

**【その他特記事項】**

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・昨年度既存の築山をより大きくしたことで、子ども達がより主体的な遊びが展開できる環境を作ることができた。築山を利用した泥遊び、水遊び等を積極的に取り入れ、心も身体も開放的になる遊びを通して心身の発達を促している。小さい年齢の子どもたちも感触遊びを楽しんでいる。
- ・園庭内に菜園活動を行う畑があることで、園全体で野菜や果物の成長を楽しみにし、収穫する喜びを味わうことができる。今年度はサツマイモの苗を植えたことで、芋ほりに参加できない小さいクラスも園庭内で芋ほりを体験することができた。園庭内に柿の木があり、秋になると沢山の柿がなるため、その柿は収穫後各家庭にお土産としてお渡ししている。その他にも金木犀やコスモスが咲き、木蓮やハナミズキの木々は赤や黄色に紅葉し、保育所にいながら秋の自然を感じ情緒豊かに過ごすことができる。
- ・近年のグローバル化に伴い、月2回英語体験事業を実施している。3歳以上児を中心に実施し、講師と一緒に歌やダンスや遊びを通して楽しく英語に触れる機会を設けている。
- ・オムツのサブスクリプションを導入し、日々仕事と家事の両立で忙しい保護者が安心して子育てができるよう支援している。
- ・ICT「コドモン」を導入し、保護者の皆様との各種連絡、情報共有の効率や利便性を高めている。
- ・上尾市内で大規模な災害が発生した場合、公立保育所の在庫として保管されている紙おむつ及びおしりふきを利用者以外の地域の方に対しても提供できる体制を整え、液体ミルクも備蓄し、災害時にも安心して子育てができる環境を整えている。

**【第三者評価の受審状況】**

- ・受審回数（前回の受審時期）

\_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 回 （令和 \_\_\_\_\_ 30 \_\_\_\_\_ 年度）